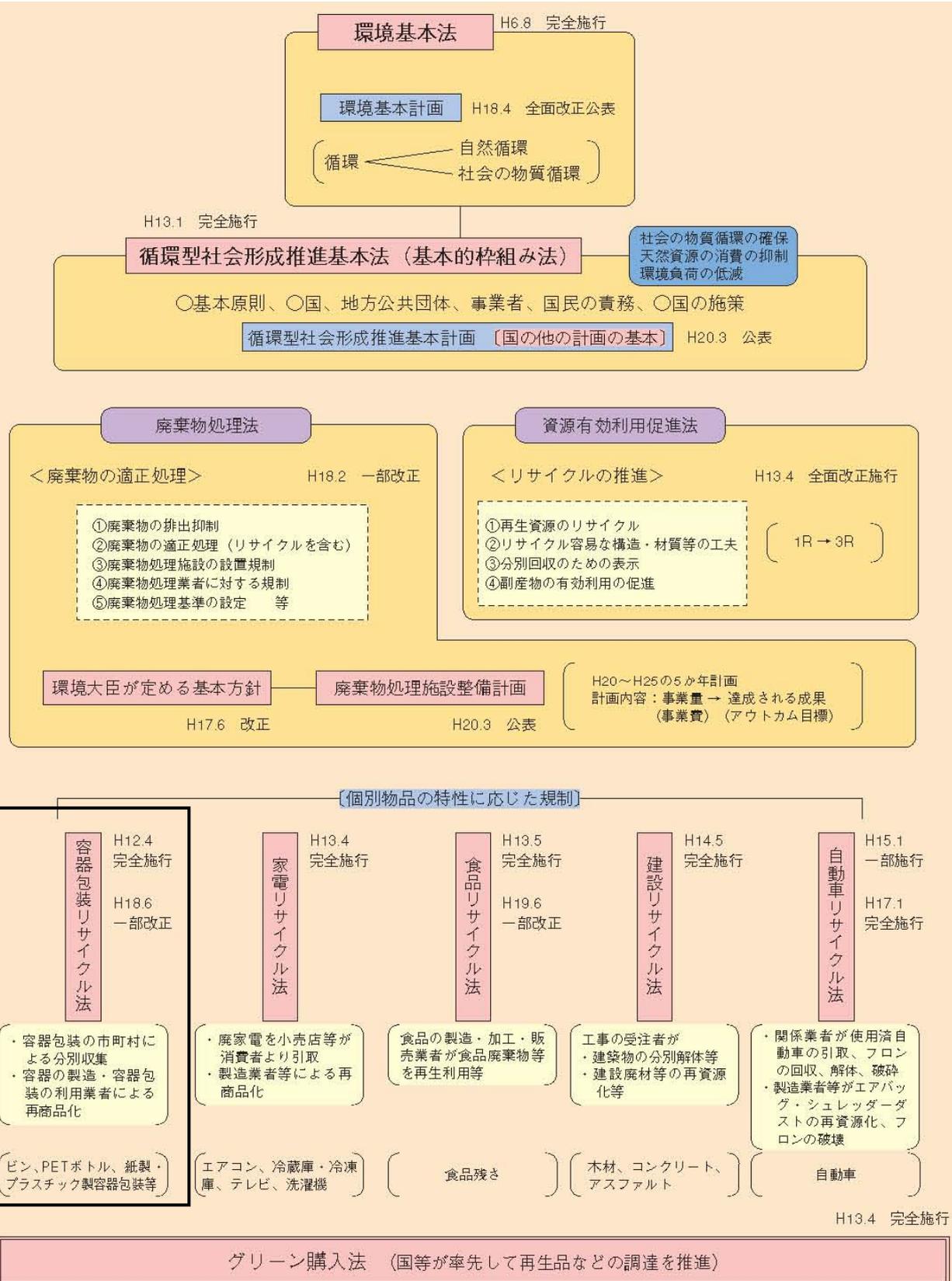


循環型社会構築の法体系と容器包装リサイクル法の概要

1. 循環型社会構築の法体系



資料：環境省

2. 容器包装リサイクル法の概要

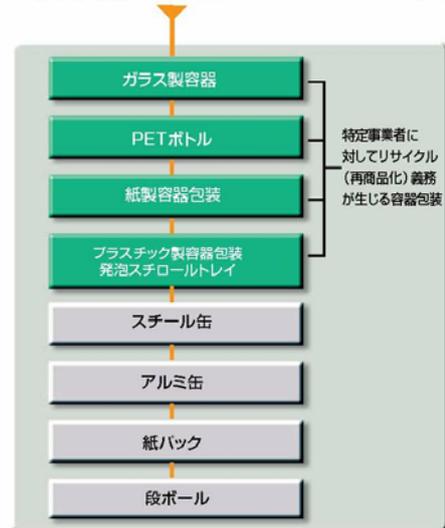
(1) 施行状況

○平成7年6月成立。平成9年4月本格施行（対象品目：びん・ペットボトル）。平成12年4月完全施行。平成18年6月一部改正（平成20年4月市町村への資金拠出金の施行等）。

(2) 対象品目

○容器包装リサイクル法（以下、「容リ法」）の分別収集の対象となる容器包装は、ガラスびん、PETボトル、紙製容器包装、プラスチック製容器包装、アルミ缶、スチール缶、紙パック、段ボール。ただし、アルミ缶以下の4品目については、市場経済の中で有価で取引されており、円滑なリサイクルが進んでいるので、再商品化義務の対象とはなっていない。

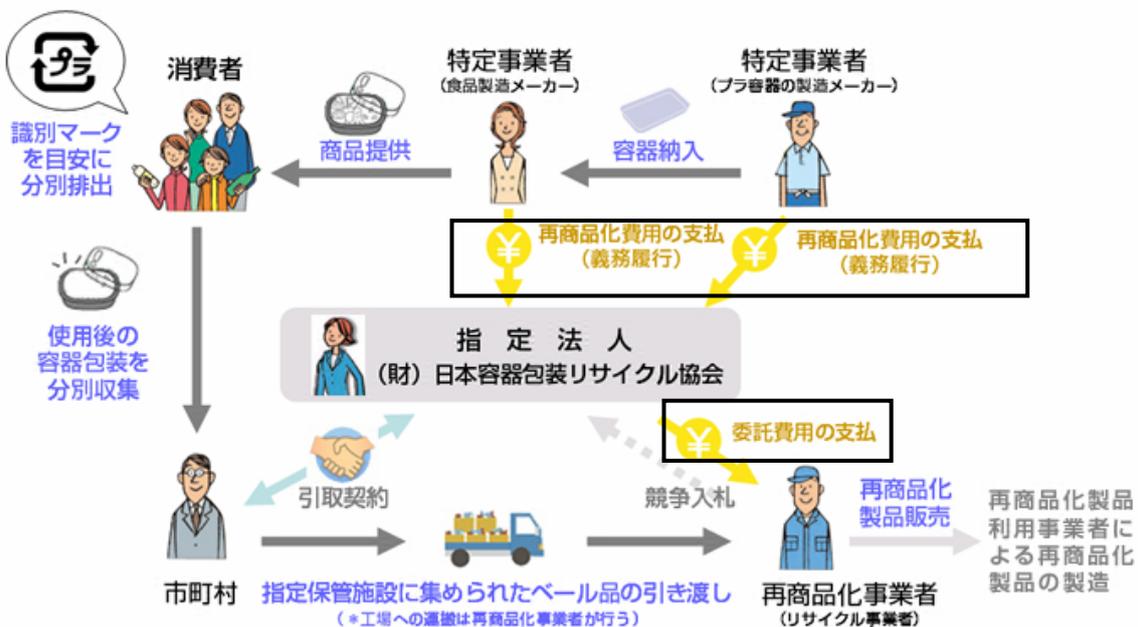
分別収集の対象となる容器包装



(3) 指定法人ルートによる容器包装の流れ

○容器包装リサイクル法に則らない独自ルートによる容器包装の流れがあるが、指定法人ルートの場合の容器包装の流れをその他プラスチック製容器包装を例として図に示す。

○市民が洗う等の排出ルールに従って分別した容器包装を、市が分別収集し、その後、選別保管施設で異物を一定割合以下に除き、再商品化事業者まで運びやすいようにベール化（正方形に圧縮梱包）するまでを市が行い（民間委託でも可）、それ以降の再商品化（リサイクル）は、指定法人から委託費用を受け取って再商品化事業者が行う。



(4) 委託費用と再商品化事業者によるリサイクルの方法

- 品目別の平均委託費用、再商品化事業者によるリサイクルの方法を以下に示した。
- その他プラスチック製容器包装では、平成 21 年度で材料リサイクル（車止め、パレット等の製品化）の場合 7 8 千円/トン、ケミカルリサイクル（高炉還元、コークス炉化学原料等）の場合 4 3 千円/トンである。

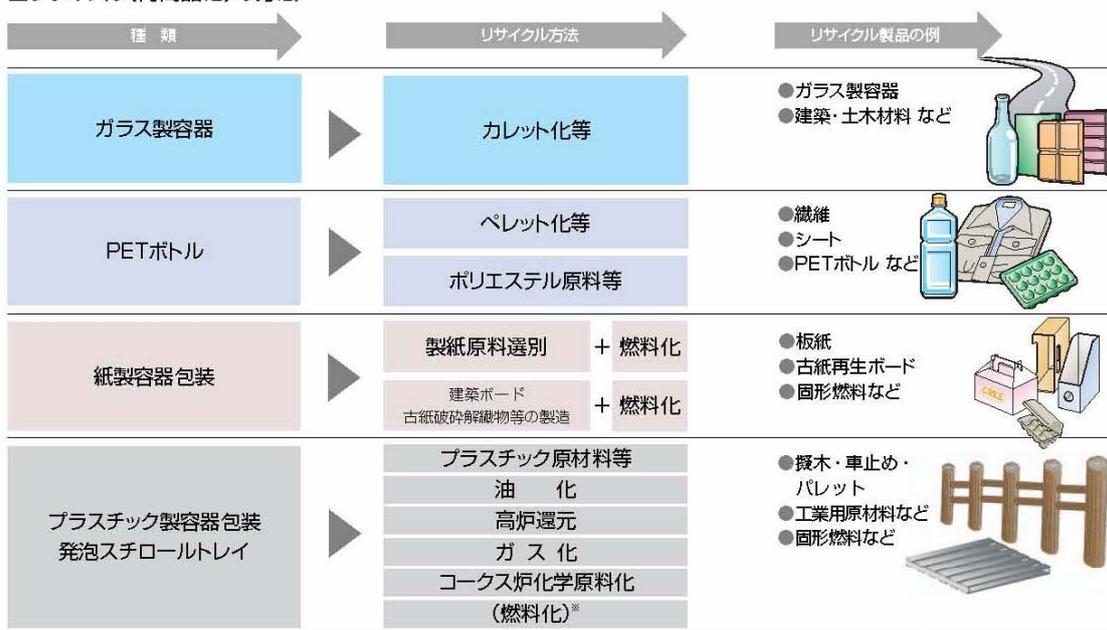
（円/トン）

| | | 9年度 | 12年度 | 14年度 | 16年度 | 17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 |
|---------------|------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| ガラスびん(無色) | | 2,600 | 4,700 | 4,100 | 3,400 | 2,200 | 3,100 | 3,400 | 3,807 | 3,870 |
| ガラスびん(茶色) | | 3,800 | 6,700 | 5,100 | 3,700 | 3,200 | 4,000 | 4,300 | 4,489 | 4,525 |
| ガラスびん(その他) | | 5,800 | 8,000 | 6,500 | 5,500 | 5,500 | 5,300 | 5,500 | 6,421 | 6,736 |
| PETボトル | | 77,100 | 71,400 | 58,900 | 37,800 | 13,600 | ▲17,300 | ▲38,900 | ▲45,118 | ▲4,166 |
| 紙 | | - | 57,800 | 17,500 | 9,300 | 6,700 | 5,400 | 2,200 | 574 | 2,931 |
| プラスチック | | - | 97,800 | 86,400 | 82,400 | 85,200 | 84,600 | 76,400 | 64,494 | 62,751 |
| プラスチック手法別落札単価 | 材料リサイクル(白色トレイ以外) | - | 109,300 | 108,000 | 107,900 | 109,300 | 100,700 | 89,400 | 73,379 | 77,725 |
| | 材料リサイクル(白色トレイ) | - | 121,600 | 77,100 | 65,500 | 58,340 | 41,600 | 43,700 | 32,765 | 19,743 |
| | ケミカルリサイクル | - | 94,200 | 81,500 | 74,200 | 73,000 | 69,700 | 62,800 | 51,630 | 43,334 |

※ 平成21年3月31日現在

※ ただし20年度の落札単価は平成20年3月31日契約時点のもの

■リサイクル(再商品化)の方法



※その他の手法では円滑な再商品化の実施に支障が生じる場合に利用

(5) 市町村の負担

- 容器包装の収集、選別保管施設で異物を一定割合以下に除き、再商品化事業者まで運びやすいようにバール化（正方形に圧縮梱包）等にして保管（最低 10 t 車積載分）する。

| | 平成9年度 | 平成12年度 |
|--------|--------------|--------------------|
| 大企業 | ガラスびん、ペットボトル | 紙製容器包装、プラスチック製容器包装 |
| | | |
| 中小企業 | ガラスびん、ペットボトル | 紙製容器包装、プラスチック製容器包装 |
| | | |
| 小規模企業※ | 適 用 除 外 | |

- 小規模企業の適用除外分の再商品化費用の負担は、再商品化委託単価に対して、平成 21 年度で、ガラスびん（無色 8 %、茶色 2 3 %、その他 1 3 %）、PET 0 %、紙製容器包装 6 %、プラスチック製容器包装 5 %である。

3. 分別排出に市民の十分な協力が得られなかった場合の問題点

〔奈良市のプラスチック製容器包装〕

【毎日新聞 平成20年2月14日財団法人・日本容器包装リサイクル協会（東京都）から】

奈良市のプラスチック製容器包装ごみが引き取りを拒否されていた問題で、奈良市は13日、来年度から引き取りが再開されることを明らかにした。

同協会は06年度に2度実施した調査で、プラスチックごみにハンガーやビニール袋、納豆やマヨネーズなど汚れの取れない容器が混ざっていたため、基準に合わないと判断。07年4月から引き取りを拒否していた。

市は07年7月、分別の種類が分かりやすいように「その他プラスチック」から「プラスチック製容器包装」に名称変更。全戸にチラシを配って分別を呼びかけた。

一般廃棄物緊急時最終処分場（同市奈良阪町）でも不適合物の選別ラインを2段階に増やし、月平均30トン増の50～60トンの不適合物として選別することになった。07年度、市独自で入札をして処理したため、約1億9000万円かかった負担が、協会ルートに戻ることによって約1700万円（来年度）に抑えられるという。【高橋恵子】

【平成18年度】

| 都道府県 | 市町村名 又は一部 事務組合 名 | 保管施設名 | 汚れ・破袋度 評価 | | | 容器包装比率評価 容器比率(%) | | | | | | | | 禁忌品評価 | | 品質評価結果 | | | | かさ 比重 | 備考 |
|------|---------------------------|--------------------------|---------------|--------------------|----|---------------------|--------------------------------|---------------|------------------|-----------------|-----------------------------|--------------------|----------|------------------|----------------|----------------------|----------------------|-----------------------------|---------------|----------|-----|
| | | | 汚れ 評価 点 | 破袋 度 評価 点 | 合計 | プラス チック製 容器包装 | 汚れの付着 したプラス チック製容器 包装 | 指定 収集 袋 | PET区 分の 容器 | 他素材 容器包 装 | 容器包装 以外のプ ラスチック 製品 | 事業系廃 棄物、そ の他 | 異物 合計 | 医療 廃棄物 の有無 | 危険 品 の有無 | 汚れ・ 破袋 度 評価 | 容器 包装 比率 評価 | 汚れ・破 袋度、容 器包装比 率評価 | 禁忌 品 評価 | | |
| 奈良県 | 奈良市 | プラスチック製 容器ストック ヤード | 1 | 1 | 2 | 55.88 | 32.69 | 0.00 | 2.83 | 2.83 | 5.09 | 0.68 | 44.12 | 無 | 有 | D | D | D | D | 0.24 | |
| 奈良県 | 奈良市 | プラスチック製 容器ストック ヤード | 5 | 1 | 6 | 67.8 | 22.5 | 0.0 | 1.0 | 0.7 | 3.4 | 4.6 | 32.2 | 無 | 有 | D | D | D | D | 0.19 | 再調査 |

【参考資料】

(財) 日本容器包装リサイクル協会ホームページ
容器包装リサイクル法パンフレット（経済産業省）